

母親代表委員会は昨年オンライン研修会でいった「受験準備」編をより拡充して、保護者の立場で「大学受験」を一緒に学ぶ学習会を開催しました。

第1部は「大学受験基礎編」として受験についての基本知識、大学受験から入学までの手続き、卒業までの費用のシミュレーション、受験当日のトラブル対処法など母親代表委員会で作成したテキストを使って、わが子の受験をすでに経験している母親代表委員が解説を行いました。また第2部では、OBのお母さん3名をゲストにお招きし、参加者からの直接の質問に答えていただいたり、なかなか聞けない生の体験談も聞かせていただきました。



感染防止対策として、参加者には「健康チェック票」を提出していただきました。



母親代表委員会企画としては久しぶりの学校開催行事です。永井PTA会長より挨拶がありました。



参加人数を会場の収容人数の3分の1にしぼり、換気にも配慮しました。



使用したテキストは母親代表委員会で検討をかさね、必要な資料、データを集めて作ったものです。解説にも力が入ります。



参加者も真剣に解説を聞きながらメモを取り、まさに「学習会」の雰囲気となりました。



受験の時のホテル選び、買ったものの大学生には実は不要だった家具家電など近い将来きっと役に立つ情報も聞くことができました。

学習会後、参加者からは第1部のテキストについて「具体的な数字のデータがわかりやすかった」「なんとなくわかったつもりになっていた受験についてのいろいろな事がよく理解できた」「受験情報は生もの、最新の情報を集めることの大切さがわかった」等の感想が寄せられました。

第2部では経験をまじえながら先輩お母さんたちが異口同音に伝えてくださったのは「受験中のわが子に対して勉強について口うるさく干渉するのではなく、周囲の環境や生活のリズムを整えてあげることが有効なサポートとなる」ということで、このことが深く参加者の印象に残ったようでした。